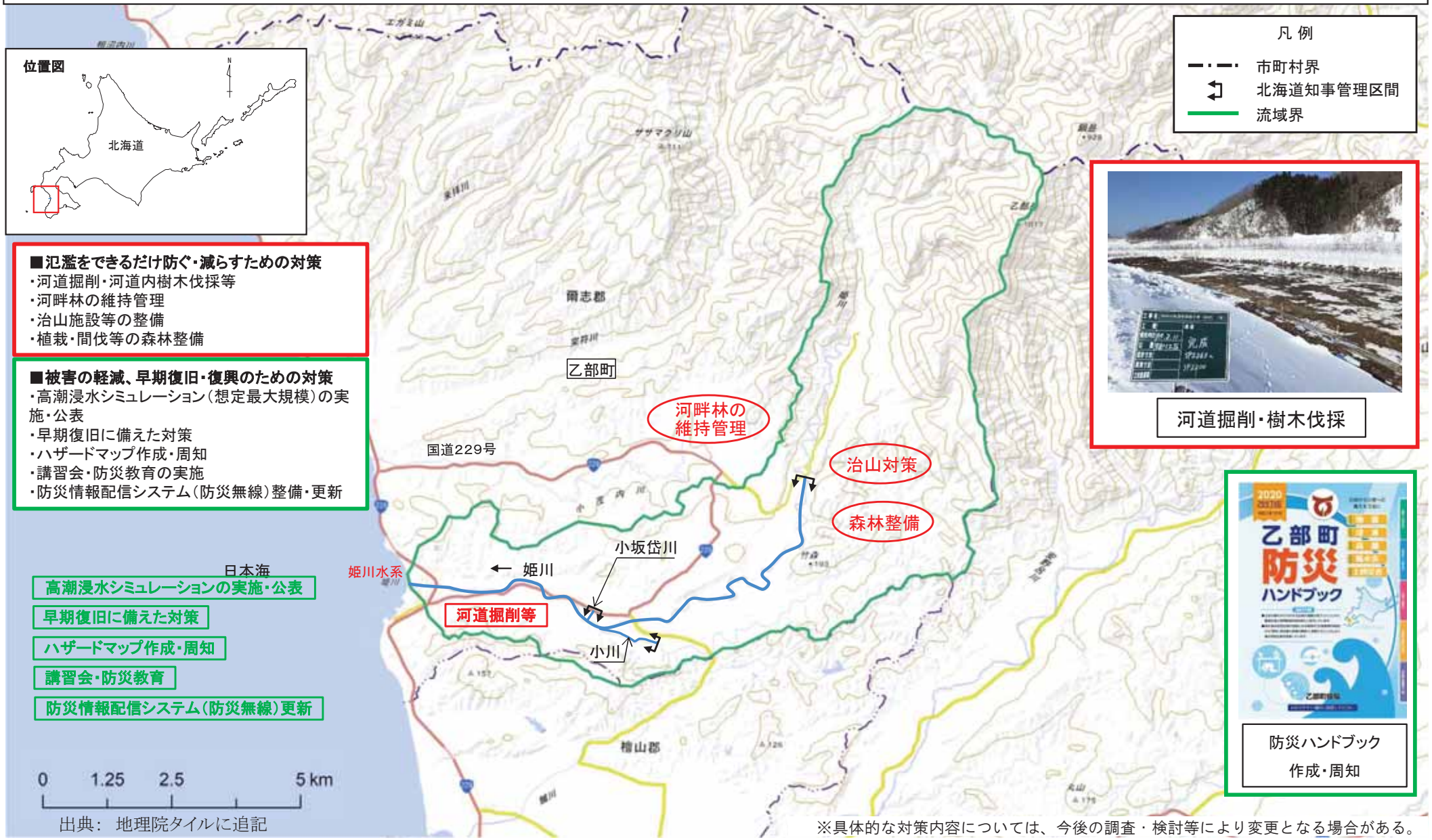
二級水系
流域治水プロジェクト

姫川水系流域治水プロジェクト【位置図】　（北海道）

～姫川水系を水災害から守る流域治水対策の推進～

○姫川水系では、昨今の豪雨災害の激甚化・頻発化を踏まえて、市街地や農地等を洪水被害から守るため、流域における浸水被害の軽減を図る。



出典：　地理院タイルに追記

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

二級水系
流域治水プロジェクト

姫川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】（北海道）

～姫川水系を水災害から守る流域治水対策の推進～

姫川水系

○姫川水系では、上下流の流域全体を俯瞰的にとらえ、以下の手順で「流域治水」を推進する。
【短　期】市街地・農地を守るため、河道掘削といった対策を推進する。
【中長期】引き続き、河川掘削等といった対策を継続的に取り組むこと等により、流域全体の安全度向上を図る。

区分	施策内容	実施主体	工期 短期	工期 中期	工期 長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	市街地や農地を洪水災害から守るための河道掘削等	渡島総合振興局（函館建設管理部）	河道掘削・河道内樹木伐採等		
	河畔林の維持管理	渡島総合振興局（函館建設管理部）	調整・検討	樹木伐採	
	山地災害から流域を守る治山対策	檜山振興局（産業振興部林務課）檜山森林管理署	治山施設等の整備		
	森林の有する洪水緩和機能の適切な発揮のための森林整備	檜山振興局（産業振興部林務課）檜山森林管理署、町等	植栽・間伐等の森林整備		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	高潮浸水シミュレーション（想定最大規模）の実施・公表	渡島総合振興局（函館建設管理部）	高潮浸水シミュレーション（想定最大規模）の実施・公表		
	早期復旧に備えた対策	乙部町 檜山振興局（地域創生部危機対策室）	防災資材備蓄等の早期復旧に備えた対策		
	被害軽減対策	乙部町 檜山振興局（地域創生部危機対策室）	ハザードマップ作成・周知		
	水防災に関する防災講習会・防災教育の実施支援	檜山振興局（地域創生部危機対策室）	講習会・防災教育		
	避難体制強化	乙部町 檜山振興局（地域創生部危機対策室）	防災情報配信システム（防災無線）の整備・更新		

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

流域治水の取組について

「流域治水」の施策について

○ 流域治水とは、気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、堤防の整備、ダムの建設・再生などの対策をより一層加速するとともに、集水域（雨水が河川に流入する地域）から氾濫域（河川等の氾濫により浸水が想定される地域）にわたる流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う考え方です。

○ 治水計画を「気候変動による降雨量の増加などを考慮したもの」に見直し、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、①氾濫をできるだけ防ぐ、減らす対策、②被害対象を減少させるための対策、③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策をハード・ソフト一体で多層的に進める。

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

集水域

雨水貯留機能の拡大
[県・市、企業、住民]
雨水貯留浸透施設の整備、ため池等の治水利用

河川区域

流水の貯留
[国・県・市・利水者]
治水ダムの建設・再生、利水ダム等において貯留水を事前に放流し洪水調節に活用

[国・県・市]
土地利用と一体となった遊水機能の向上

持続可能な河道の流下能力の維持・向上
[国・県・市]
河床掘削、引堤、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備

氾濫水を減らす
[国・県]
「粘り強い堤防」を目指した堤防強化等

②被害対象を減少させるための対策

リスクの低いエリアへ誘導／住まい方の工夫
[県・市、企業、住民]
土地利用規制、誘導、移転促進、不動産取引時の水害リスク情報提供、金融による誘導の検討

氾濫域

浸水範囲を減らす
[国・県・市]
二線堤の整備、自然堤防の保全

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

氾濫域

土地のリスク情報の充実
[国・県]
水害リスク情報の空白地帯解消、多段型水害リスク情報を発信

避難体制を強化する
[国・県・市]
長期予測の技術開発、リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化
[企業、住民]
工場や建築物の浸水対策、BCPの策定

住まい方の工夫
[企業、住民]
不動産取引時の水害リスク情報提供、金融商品を通じた浸水対策の促進

被災自治体の支援体制充実
[国・企業]
官民連携によるTEC-FORCEの体制強化

氾濫水を早く排除する
[国・県・市等]
排水門等の整備、排水強化

県：都道府県　市：市町村　[ ]：想定される対策実施主体

姫川水系における代表的な施策

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

・河道掘削・樹木伐採
渡島総合振興局（函館建設管理部）

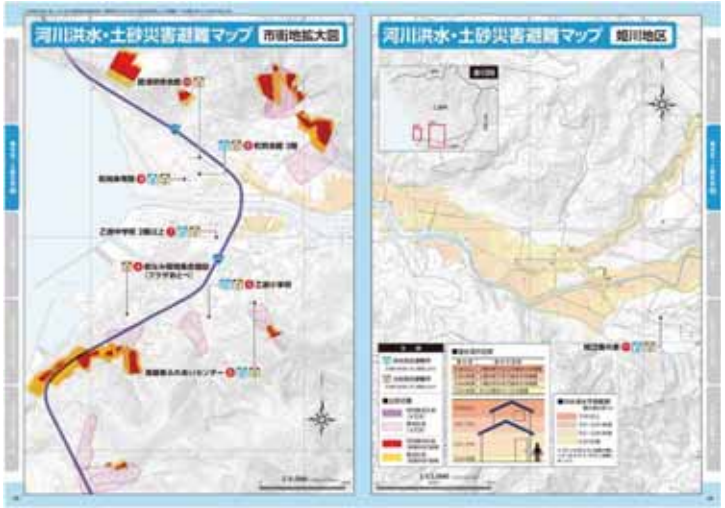
・治山事業、森林整備
檜山振興局（産業振興部林務課）、檜山森林管理署

山腹工

人工造林

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

・防災ハンドブック等の作成
乙部町



乙部町防災ハンドブック・ハザードマップ

流域治水の取組み　渡島総合振興局（函館建設管理部）

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

・河道掘削・樹木伐採

着手前

実施後

流域治水の取組み　檜山振興局（産業振興部林務課）

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

・治山事業

治山ダム

山腹工

・森林整備

人工造林

間　伐

流域治水の取組み　檜山森林管理署

●氾濫をできるだけ防ぐ･減らすための対策

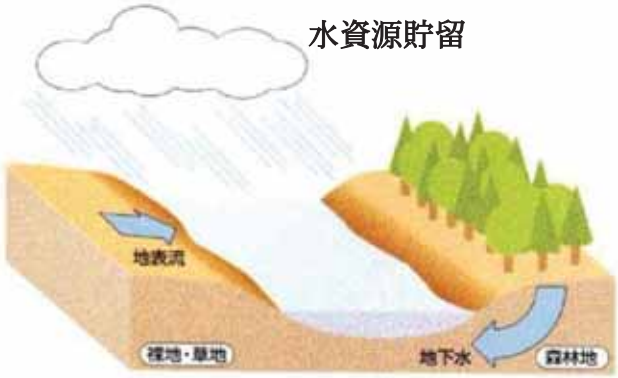
・水源涵養機能

森林の土壌が、降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに、緩和の流量を安定させる機能を持っています。
また、雨水が森林土壌を通過することにより、水質が浄化されます。

洪水緩和

※浸透能：水を吸収し、地中に蓄える能力
（資料：村井宏・石崎勇作「林地の水及び土壌保全機能に関する研究」）

水資源貯留



水質浄化

・治山事業

治山ダムは、森林を造成するため、荒廃渓流の復旧や予防を目的として、渓流の浸食を防止し渓床を安定させ、山脚を固定し土砂の流出の防止や軽減を図るものです。

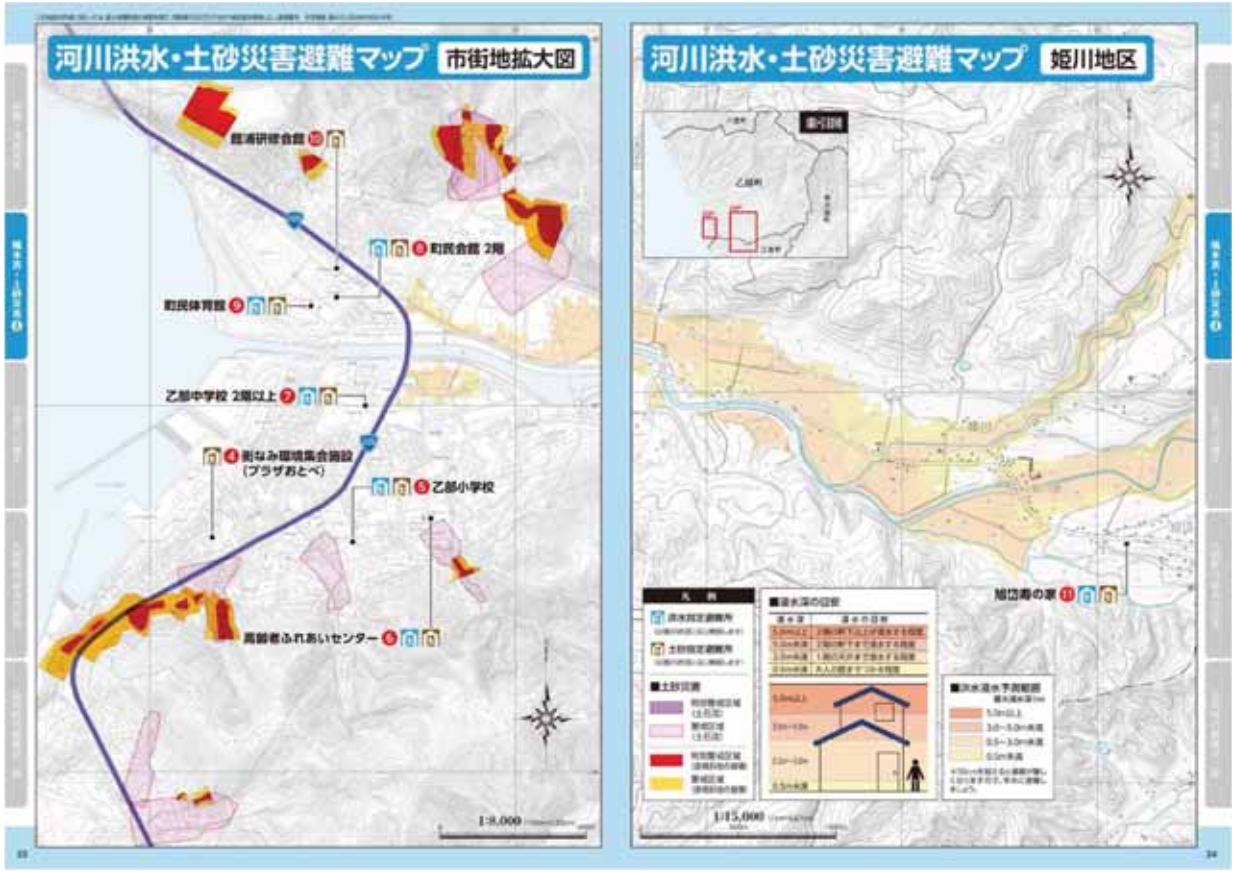
・森林整備

健全な森林をつくることは、地球温暖化防止・水源かん養・土砂災害防止・保健休養などの公益的機能の維持増進のためにも重要です。

流域治水の取組み　乙部町

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

・被害軽減対策



乙部町防災ハンドブック・ハザードマップ

流域治水の取組み　檜山振興局（地域創生部危機対策室）

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

・他河川の協議会における取り組みとして、自治体や教育委員会主催の水防災に関する講習会・防災教育等への講師派遣を行っている。

＜実施例＞
・一日防災学校や防災研修会等

＜イメージ写真＞